

「わんぱく自然体験村保護者の皆様からのQ&A、本音でお応えします」

※これまで問合わせいただいた質問の一部を短く編集しました。実際の事例、楽しく目を通してください。

【わんぱく子どもキャンプ全般】

Q:川遊び雨の時、危険では？

A)雨天の時は、心配になると思います。

どんな状況でも川は常に危険があります。そんなことを学びながら実施していきます。

雨天時、特に水量、突然の水量にも注意して実施しています。

本来、本流を使用しますが、水量の状態、宿舎の裏が円山川の支流の一つになる湧き水が湧いている場所があり、雨でも影響が少ないので雨天時はこの場所で川遊びします。

又 雨が多かった際は子どもたちと雨だからこそできるウォータースライダー作りを行い、盛り上がりました。

ウエットスーツ・状況によりヘルメット着用しています。終了後はすぐお風呂に入り、体を温めます。

一言:川の水量は23年前から3分の1に減っています。山の木は、木の機能を果たせない位に高齢化して保水力も無く、降った雨がそのまま濁流のように流れます。

どこで災害が起きてもおかしくない状況です普段から注意して過ごしましょう。

目的は、23年前から子どもの「水難事故をなくそう」で始めました、今も同じです。

子どもだけで遊んでいる所をもし見かけたら川で遊ぶ許可証持っているか訪ねてから注意しましょう。

管轄する漁連に申請を上げて許可証が無いと川遊び出来ないのが現実です。

注意:普段から注意される事の無いお子様が多いので、迂闊に注意すると逆に怒られます。

Q:R5,7 月施策のお知らせ

A)R5 年7月から口頭で行っていたアクティビティ説明をタブレット等を利用して一部実施しています。

タブレット等を信用しすぎる事、個別になりやすい事を回避するためチョット工夫して作られています。

タブレット等を利用したアクティビティはチームワーク・想像力作りの促進につながっています。

異年齢なので競うこともなく、色々言う大人もいないし楽しそうです。

タブレットなど電子媒体と良い距離間を築けるほか、想像力もたくましくなります。

Q スマホ、デジカメは持って行きたい、良いでしょうか。

A) スマホ「行き帰りの連絡用のみ可能」

デジカメは、人物を勝手に撮影しないようにご指導ください。

スキー、夏のアクティビティ等のその他活動中は、スマホ、デジカメは使用禁止です。

集中力がなくなり非常に危険な状況を作り、そうなると指導内容もレベルを下げて指導するようになり、他の参加者に大変迷惑になります。グループで参加した場合も自分たちの世界に入り注意事項を聞いていません。

よろしく願います。

Qアレルギーでエビペンを持参します。もしもの時、射っていただけるのでしょうか？

お医者さんはだれにでも打てると言っていました。

A)スタッフではエビペンは打てません。

看護師さんもついています(いつキャンを除く)救急車(40分)、日中はドクターヘリ(15分)要請が限界最悪、本人が打てるように必ず指導して参加してください。

お医者さんの誰でも打てますの意味は、小学生本人にも打てますと言う意味です。

その他で打てるのは家族、先生、保育士、救命救急師、医師の指示を受けた看護師だけだと認識しています。

Q:アレルギー等が心配

A)栄養士が従事しています。食物アレルギー等の方は、事前にアレルギー専用調査表(返送用紙)に記入していただき内容を具体的にご記入ください。

花粉・ハウスダスト等は、お部屋には空気清浄機の対応になります。

又、月に1回の全館ネズミ、ゴキブリ等の定期検査を実施しています。

一般社団法人)日本旅館協会の指定(審査)を受けている宿泊施設です。

Q 参加中体温は測っていただいているのですか？

A) 体温は及び毎食事前に測ります。

お熱があった場合、すぐお家にご連絡いたします。

コロナ、インフルに関係なくお熱が出た場合は、お迎えをお願いいたします。

現地においても良くなることはありません。

Q：うちの子どもがいじめられた。

A)友達の手が当たってイジメ、僕のカバンを運んでくれないイジメだ、

たまたま子どもの手があただけ、カメラマン見ていました。

カバンを入り口からお部屋まで運んでくれなかったイジメだ。「自分で運びましょう」

初めて合う子どもたちです。イジメのレベルでは有りません。スタッフが見えています。

Q：障害を持っていますが一人で参加できませんか？

A) 障がい者も出来る限り受け付けます（障害者差別法順守しています「合理的な配慮（定義）の範囲内」）。

○スタッフ1人で年長から小学生までを見えています。特別に介助することが出来ません。

○スタッフが危険を感じる場合は、室内で待機して頂く事になります。

お子様が活動できるように介助者同伴で参加して下さい。

Q：障がいを持っています。一人で参加した場合、髪の毛を洗ってもらえますか？・体を洗ってもらえますか？

A) スタッフはお子様の体に触れることは出来ません。この場合も介助者同伴で参加して下さい。

○チェアスキー使用の場合、マンツーマンレッスンの為、参加費以外に差額分が発生します。

○観光バスは、通常の座席です。車椅子のままでは乗車できません。

Q：障害を持っています。ADHD 一緒に参加して良いですか？

A) 普通に学校に通っている方は大丈夫です。状況により介助者同伴でお願いします。

介助者として参加される場合の注意事項及び事例

このキャンプは、団体行動です。

介助者の個人的な要求、行動はできません。

あくまで介助者としての行動をとって下さい。指示に従って下さい。

介助者と一緒に寝れるのは障がい者だけ、友達を誘わないように。守って下さい。

過度に接することは、子どもの未来を潰すことになると感じ、注意しました。

「解っている、余計なお世話だと言われました」

グレーゾーンだと思っているご父兄の方へ：調査票は必ず提出して下さい。

大丈夫ですよ、大人の方もグレーゾーンの方、結構多い時代です。

実は、孫も ADHD です。本人の思いを相手に伝える事のできないストレスは心が痛い

思いです。「奇声を発し、叩いたりもしますが、私の前ではその兆候はありません」

家族たちと色々な方法を探して将来を見据えて実践しています。

Q：どんなキャンプでしょうか？

A) 保育園でも学校でも有りません。

自立支援活動です。

他、キャンプによって特徴があります。

同じキャンプでも参加者の男女比率、学年比率、友達、個人の参加状況、参加地域によってキャンプの雰囲気が変わります。

女性は何人、学年は、個人参加はどの位、と多く聞かれますが「わかりません」

昨年はどうでしたとしか言えません。

どうゆう比率になっても、子どもたちに良い経験になると思います。

Q：何度も参加しています（させています）。夏、冬わんぱく体験村・いつ来てもいつ帰ってもよいキャンプ・長期自然体験村 14泊 15日・明石親子対教室・このはなスキーツアーそれぞれ持ち物や内容が違いますが簡単に教えて下さい。

A:① 冬・夏わんぱく体験村は、自立支援事業、「自分のことは自分でする」

子ども一人でも兄弟姉妹でも参加可能、バス乗車から1日目の昼食、コーチ、スキーセット、リフト代すべて込料金(ウェアと手袋除く)・グループ5名以上での参加不可

②いつ来てもいつ帰ってもよいキャンプは、いつ来ても、いつ帰っても、みんなで決めたアクティビティを分

かれて実施する自由なキャンプです。(指導者の管理下の中で)。

参加方法に、規制がありません。グループ5名以上でも参加可能 アクティビティは参加した子どもたちだけで話し合いで決めます。集合場所から参加費は、すべて込料金

尚、アクティビティの準備はアクティビティ内容が決まってからみんなで、準備します。

プロセスからの学習になります。

他の同じアクティビティでもコースと大きな違いは、

例) いつキャンでのミニパラグライダーは浮かぶ程度です。

尚、わんぱくパラグライダーコースでは一人で飛べるようにします「3年生以上から参加可能」

③子ども長期自然体験村 14泊15日は、限界にチャレンジ

チャレンジ系のキャンプ、MTB ツアーで移動も有ります。バス乗車からすべて込料金、4年生以上

④明石市親子教室は、明石の市民限定、別途申込み要項があります。例年抽選になります。

それぞれに、状況に合ったキャンプを楽しみましょう。

Q: 子どもキャンプで運動後はシャワーを浴びさせて欲しい。

A) 事前にシャワーを準備することはありません。

尚、本人が申し出た場合を除く

Q: キャンプでお菓子を配布するのはどうかと思いますが。

A) 帰りにバスに積込む行動食(お菓子)の事です。災害は忘れた頃にやってくる、雪のため何時間も遅れたこともありました。それを教訓に帰りのバスに行動食(お菓子)・飲み物を渡しています。夏も同様です。

Q: 忘れ物をして帰ってきました、忘れ物の確認はしているのか?

A) 子どもは、忘れ物の王様です。30分位の時間を取って忘れ物の確認していますが、それでも残ります。名前は必ず書いて下さい。名前書いていてもガンとして「僕のではない」と言うのが子どもです。

Q: 参加料金は、どうなんでしょうか? 通常と比べて高い、安いのでしょうか?

A) 安いと認識しています。ほとんど込み込みでやっています。(冬期のウェア、手袋除く)

スキー場がやっているキャンプです。スキーコーチ代・リフト代・スキー用具・昼食代がすべて込みで融通も聞きます。地域活性化事業のR5年度からふるさと納税の一貫でも有ります。

R5年10月から国土交通省からバス料金のアップ料金通達、旅客輸送の働き方も大きく変わりかなり上がります。

R6年夏から参加費を上げての募集になり、参加していただけるかとても心配です。

どうぞよろしくお願いします。

Q: 一人の参加が心配

A) グループでの参加はお断りしています。(いつキャンを除く)

グループでの参加は、意図しなくても他の参加者へのイジメになります。

他の参加者も1年生から一人で勇気を出して参加しています。大丈夫です。

勇気を出して下さい。キッカケとして友達と同じキャンプに参加するのも一つの方法かもしれません。

Q: お友達と同じバス、部屋、グループにして下さい。

A) お友達を作りに来る場所です。

自立支援事業として実施しています。基本的に同じお部屋、同じ班にならない場合があります。

尚、部屋に付いては、できるだけ大部屋を使用して、同じ部屋になるように工夫しましたので、ご安心ください。学年及びスキーの習得度合いを参考に異年齢班を組んでいます。

たくさんの友達との異年齢との関わりを大切にしています。

Q: お部屋が寒かった。

A) 館内すべて全部屋にエヤコンが完備されています。自由に使用できます。

寒い場合、自分で温度を上げるか、布団の場所を移動する。

ローカにもスタッフが寝ていますのでスタッフに伝えてください。

今後、スタッフの方も注意して確認するようにいたします。

自分のことは自分です、できないこと、困った事、わからないことはスタッフに聞くよう言っていますが、お家で来る前にもお伝え下さい。

黙っててだれかが何とかしてくれると思わないでください。勇気を出して声を出そう。

Q: バス酔いがひどいので、前の方にして下さい。

A) バスは自由席です。指定はしていません。

Q: リフトは、何回乗る予定なのか? 乗れなかったら差額を返せ、ラクーナはリフトでは無い。

A) 企画旅行では約款上、個々の見積もりは出していません。

個々の返金もございません。

チラシの「打消言葉」を理解して申込むか?・申し込まないか?のどちらかです。

Q: バスが20分位遅れてきた。旅行業界の関係者だが全額返金するのが当たり前だろう。

A) 登録番号を御覧ください。約款はご存知ですか? 「ガシャ」と電話切られました。

田舎の旅行会社なのであんな、こんな電話かかってくる。

どんな業種であれクレームは、関係者、同業者、ちょっと知っているつもりの人、カジッタ人から電話がかかってくる。

長年、兵庫県旅行業界の理事も歴任させて頂きました。

全国的にツアー事故が起きると兵庫県からまず査察が入ります。

兵庫県内では代表的なツアーで有ることを自覚して実施しています。

子どもたちの夢に向かって少しでも保護者の皆さんと一緒に子どものお役に立ちたいと思います。

Q: 集合場所に1時間も前から待っていますがバスが来ないどうなってるんだ?

A) バスは定時にしか来ません、遅くなくても早くつくことは有りません。

Q: おねしょが心配、紙オムツ履かせていただけのしょうか?

A) それぞれの時間ごとにトイレに起こす事は、不可能な為、寝る前にトイレに行かすのは可能ですがそれ以外で心配な方は、事前に紙おむつを持参ください。お子様自身で装着できるようにしていただき、できない場合は、看護師に自ら申し出るようにして下さい。

お薬を服用している方は、アナウンスしますので看護師に見せてください。

お薬は勝手にお友達のお薬を飲んだり、お薬を進めたりしないようにお家で指導よろしく願います。

Q: 女の子の参加者もいますか?

A) コースによって偏りますが参加者の男女比は全体として半々です。

A) 近年2~3年前から女性が多くなっています。

Q: 家では、とても手がつけられない子どもです。ご迷惑をかけると思います。

A) 大丈夫です。キャンプ中では非常に優しいお子様でした。

A) 専門家ではないですが、子どもは、親ではなく本来社会が育てていくべき社会の子どもだと思います。N法人もそんな義務を背負っています。

実際、子どもは、親の前と参加中とは別人です。「すべての大人は、すべての子どもに対して保護する義務、育てる責任があります」

Q: うちの子は優しくて、おとなしいから心配です。

A) 残念ながら、キャンプでは逆の面が出ていました。キャンプは素晴らしいだけではありません。

キャンプに何度も参加するとキャンプズレする子どもでて来ます。注意してください。

友達を作ろうとしない、友達にしつこく絡む、行事に参加しないと云ったり、スタッフに無理、難題、悪態、どこどこが痛いへたり込んだり、もう帰ると云ったりします。

又、「周りに大人が居ると俺は特別、みんなが見てくれ、友達なんかいない、大人はバカだ」と強がりを行います。

A) 結果：行事休んで良いですよ。行事参加する、しないは本人の意志です。(学校ではありません)

結果：では、お家に帰ってください。電話しましょうか? 家には絶対電話するなど云います。

ご心配なく、ホームシックの時、甘えたい時などに多い特徴です。ゆっくり話を聞いているとお家での色々なお話を聞かせてくれます。

怒りつけて(洗脳)するようなキャンプではありません。

子どもの話を聞いて進めて行くキャンプです。

お家の方も色々な経験をしてきた事を最後まで話を聞いて、その先の子どもの本音を聞く習慣を持っていたきたい。

短絡的判断がカッコ良いと思われがちですが、子どもの一面だけ見て判断するのは怖いです。

Q: メールで予約した際、すぐにメールが帰って来なかったので受付メールを返してほしい。

A) R6から基本メールで①即自動返信・②1週間以内に受付資料メール・③1ヶ月前に詳細資料メールを送っています。実施1ヶ月前以内での申込受付は、②と③を同時にメールしています。

スマホからの申込みの場合にパソコンからの返送メールを拒否されているケース・添付が開かないケースがあります。この期間内にメールが無い場合は、お電話いただければ郵送で送ります。

Q: FAXで予約した際、すぐにFAXが行っているか知りたい。

A) 申し込み用紙に返信欄を作りました。記入して頂いた方だけ返しています。

一週間以内に受付の送付がなければ、お問合せ下さい。時々FAXで裏面を送信される方がおられます。

Q: 事務手続きが遅れ無いようお願い。

A) 参加費を銀行振込する際、参加者氏名と例)参加番号C2-10番で、記入して下さい。

尚、問い合わせの際も必ず「参加者の氏名」をお願いします。

Q: キャンセルしたが返金がまだない、どうなっている?

A) 受付書類の中にキャンセルの流れがございます。ダウンロードしてメール下さい。

キャンセルの流れ沿って資料に記入して返送又は添付下さい。

Q: 保育園の園児は、参加できませんか？

A) R7年冬から年中さんから一人で参加できるように雪遊びコースを作りました。

尚、小学生の兄弟姉妹と一緒にならスキーコースも参加できます。

尚、中学生の場合は、小学生の時わんぱくキャンプに参加経験者は、どのコースにも参加できます。

中学生で初めて参加される人は参加できません。(但し、長期自然体験村を除く)

初めて参加される中学生は、このキャンプでやって良いこと、やって悪いことを認識させないといけないので、その時間が取れません。

Q: 何年位やっていますか？

A) 別紙へ記載、ホテル45年、わんぱく自然体験村キャンプツアー23年、委託キャンプ23年

Q: 「このはな便り」毎日公平にスナップ写真を写してほしい。

A) 全体の様子がわかる記録用に写しています。スナップ写真がたまたま写ることはありますが個別のスナップを特に写していません。ご了承下さい。

尚、写真を販売して下さいとのご要望が有り、プロカメラマンと打ち合わせした結果、R4年からの冬コースをプロカメラマンが撮影して試験的に写真を保護者向けに販売できるようにいたします。(但し、いつキャンを除く)

【冬期 子どもキャンプ】

Q: 何度か参加しています。滑れる子ども向けのコースもお願いしたい。

A) 令和4年からスキーコースを経験者向けのコースを設定しました。

Q: R5冬に参加申込みが遅れて(明石、神戸、西宮の人)大阪便に乗車のため大阪駅まで行きました大阪便がもっと近くの乗車になりませんか？

A) R5年の大阪便を山陽道三木SAで乗車できるようにします。

Q: 手袋はどんな物がいいでしょうか？

A) 必ずスキー用手袋を使用してください。要注意事項です

毛糸の手袋ダメです。・ヒートテックの手袋ダメです。これらは通学用です。

極寒に耐えれない又スキーエッジで切れてしまいます。

現状は、その場で止むに止まれず手袋を差し替えています。手が冷たいと本当に辛いので。

ウェアは、スキーウェアをお願いします。ヤック・オーバーコートはダメです。

Q: スキーでどこまでできるようになったか教えて欲しい。

A) おもいますよね、でも現状は難しいです。

全体的に短時間しかないため、

スキーを少しでも多く体験していただくのが一杯一杯です。

令和7年からjr バッジテストの回数を少し増やします。(尚、中学生は一般バッジテストです)

外部から検定員に来ていただいて6級～1級を実施します。

全国共通ですので挑戦すると確かな証になります。

保護者がバッジテストに過度に興味を持たないように、子どものお話で楽しく想像してください。

Q: ボードに申し込んだのにスキーをさせられた。

① 実際には申込み用紙はスキーになっていたケース

② 間違えて申込みと違うコースになっていたケース

A) 参加申込用紙とお子様の思っていた事が食い違うケース。こちらが間違える場合も有ります。

始める前に雪遊びコース・初級スキーコース・中級スキーコース・上級スキーコース・初級スノーボードコース・のどれに申し込んだか必ず子どもに確認を取っています。

その際、申込みと違う場合は、申し出るようにお家で指導お願いします。

子どもキャンプでは、保護者の承諾無しに参加申込記載事項を勝手に変更できません。

現地では、どちらでも直ぐに変更できますのでご安心下さい。

Q: スキー・ボードで転倒させないようにして下さい。

A) お子様はスキーもボードも必ず転倒します。ケガもします。転倒も遊びです。

Q: スキーで転倒して起こしてもらえなかった。

A) 保育園ではありません、起き方は指導しています。転倒しても自分で起きましよう。

自分で起き上がったり、自分で止まれない状態ではリフトに乗れないからです。

但し、グレンデコース上での転倒は、他の人が打つかって非常に危険なため、できる範囲内ですぐに立たせています。

もう一つの見方、子どもが転倒してすぐに起こすとセクハラと言われる時代です。

子どもだけで起きれる場合はそのまま、子どもから起こしてと言われるか、起こそうかと訪ねて何かシグナルがあれば起こすようにして下さいとコーチに指示を出しています。

- Q: スキーウェアを着るのが初めてなので着せてほしい。
 スキーウェアは自分で着てください、説明はしています。
 みんな時間は掛かるけど、できています。大丈夫です。
- Q: 以前Aコース中止になりましたが、中止にしないで下さい。他の案も考えて実施してください。スキーだけでなく、みんなと合える事、約束した人と年に1度の宿泊する事をととても楽しみにしていました。
 A) スキー、スノーボードが雪不足で実施出来ない状態でも、他の案も考えて実施していきます。
 雪が無い場合、R3から人工芝コースも3ヶ所に増えてスキーを実施予定です。天候等状態が悪い場合、他のアクティビティを実施します。
 他の例) エアクライミング、ミニ熱気球作り等参加者の皆様と相談しながらします。
- Q: スキーキャンプで行き帰りの靴はどんな靴がよいか?
 A) 宿が近いので運動靴、長靴でも問題ありません。(雪遊びコースは長靴準備しています)
- Q: コースを変更した場合どうなりますか?
 A) 一度キャンセルして新たにコース申込となります。(キャンセル料が発生しない日までは変更可能)
- Q: 大阪もバスをだしてほしい。
 A) 大阪方面は、和泉中央発を令和3年から施策しています。
- Q: 参加ジャンル: 初級コースにするか中級コースにするか悩んでいます。本人は止まれると言っています。
 A) 初めてのスキー、家の前で滑って自動的止まっただけでもゲレンデを自由に滑ったと喜んでいただけます。実際は、宿舎の前は暖斜面を直線で滑ると自然に止まる斜面を利用しています。
 ○結論は、初級スキーコースに3回参加して4回目に中級コース参加が良いと思います。(お家で行っている場合を除きます)
 中級コースは「ハの字で急斜面を自由に滑走できる事・基本小学3学年生以上・Jr テスト3級以上
2年生でスキー上手でもスキーの準備が長い時間掛かる、手伝わないと準備ができない場合は2コースです。
3年生以上でも、斜面が怖いとか、暴走する人は初級コースにさげます。
 ○4コースは、ガチで1級を目指している子どもたちです。
Jr テスト3級~2級で本人の強い意志を持って参加してください。
- Q: バッジテストで他の下手な人より級が悪いのはなぜですか?
 A) ジュニアスキーバッジテストは、SAJ公認テストです。外部から来た検定員が公平に審査しています。
 [結果を素直に受け止めて下さい、問い合わせはお断りしています]
 キャンプ中のジュニアスキーバッジテストで個別に説明はしていません。
 個別に説明が必要な場合は個人的にスキー学校に入られると良いと思います。
 X4回転滑る所を真っすぐ滑ってきた。お家に帰って4回転した、電話でよく聞くと、気持ちは4回転した、やろうと思えばできた。
 Xゴールライン(停止ライン)で止まらず勝手に滑って行ってしまった。等がございます。
- Q: スキーキャンプ参加中に子どもを見に行きたい。
 A) 見に来られるのは自由です。
 但し、声をかけたり、近くで一緒に滑ったり、写真を取ったり、家族旅行では有りません。
注意をさせていただきました。
- Q: 夏は、現地に送って行ったが、冬はダメなのはなぜ?
 A) 冬は以前送ってこられた時、車のチェーン忘れた、途中動けなくなった、スリップして溝にハマった等多発したので現場が手薄な状況になりました。以後車で現地送迎は受け付けていません。
 但し、健康面で迎えが必要な場合を除く。
- Q: どんなスキーの流れになっているのか?
 A) スキーは1時間~1時間30分の間が基礎、基本で一番しんどい時間です。起きれない、後ろに滑る等思うように行かない為 足が痛い、靴、友達、コーチ、親、寒いとか色んな物や人に辛さを転化してきます。最初の1時間30分が過ぎると面白さが勝って最初の時間の事を忘れるようです。
 子どもによっては、最初の1時間30分を辛い部分を楽しみながら受け入れている子どもがいます。「勇気や力や生き方をおしえてくれます。豊かな未来を想像させてくれます」ありがとうございます。
子どものお話は良い事、悪い事、盛った話も良い経験だと思い、しっかり楽しんで最後まで聞いてあげて下さい。

【いつキャン】

- Q: いつ来てもいつ帰っても良いキャンプを「はまかぜ播但線経由」だけでなく「このとり宝塚福知山線経由」で参加できないか?
 A) R3年3月から「このとり宝塚福知山線経由」も予定に入れました。

Q: いつ来てもいつ帰っても良いキャンプいつからやっていますか。

R 2年3月新型コロナ対策キャンプとして作りました。

特徴は、自分の好きな事、決めたことが準備段階から挑戦できる。学習しながら体験ができます。子どもたちは、1泊～9泊位しています。参加者児童が司会進行して参加者同士で話し合っていくつかのやりたいコースに分かれて実施しています。

なぜそれをしたのか言葉が出ないから、泣いて意見を通す1年生もいました。

(実技指導は管理下の中で実施します)

キャンプの常識をしてはダメダメを開放したキャンプです。

参加者は1名でもグループでも参加体型は自由です。

一人の子どもが入り替わるだけで全体の雰囲気が変わります。毎日雰囲気が変わる不思議な世界です。

こどものストレス発散になっているようです。

宣伝をしていないのですが、参加者が年々増えています。

問い合わせ、質問もほとんどないです。これも不思議です。

◎R5 より「関西学院大学」・「このはな」ご協力いただきパブレットを使用しての野外活動等々の実用化へ向けて実証実験を実施しています。

- ・教育向けにパブレットでは「7割あと意図的に3割残して子ども同士で考えて10割完成の形を取るように作っています」
- ・皆様のご意見、活動の様子、全国的様子を参考にハチ高原では、時代に合わせて野外活動を作り替えています。
- ・個人、組織ともに時代の節間で様々なご意見がありますがすべて正解です。間違いでは有りません。ご意見お待ちしております。

【その他】

Q: わいせつ事案、火災、盗難防止等への対応は？

- A) 兵庫県迷惑条例遵守しています。女性スタッフが男性スタッフの部屋に行く、又その逆もその場で解雇。林間学校、自然学校を仕事にしている現場は基本スマホ撮影禁止。関わる全ての人に該当館内防犯カメラ設置 (一般の方が見ることはできません) ・日本観光旅館協会加盟施設

年間を通して楽しんで学習いただく為に、地元山岳ガイド協会、開発リフト・ハチ柵リフト、大屋スキー場・兵庫県スキー連盟、認定このはなスキー学校 公認ウエストスノーボードスクール、このはなレンタル、ハチ高原各宿舎、神姫バス会社、自然体験活動ネットワーク「JON」、兵庫県レク協会、兵庫県キャンプ協会、(財)兵庫県青少年本部、タナベスポーツ、クロス用品「クロス」、鉢伏ジュニアチーム、東鉢パラグライダーズスクール等々多くの人の協力で実施しています。

ご質問、ご意見、ご提案、ご不明な点等ありましたら、何なりと遠慮なく事務局へお知らせください。